



ランサムウェア被害の防止について

ランサムウェアとは

パソコンやスマートフォンの画面をロックさせて使用できなくしたり、端末内の文書、画像、動画等のファイルを使用できなくして、復旧と引き替えに金銭を要求するウイルスです。

ランサムウェア感染画面の一例 (WannaCryptor)



出典：IPA 独立行政法人情報処理推進機構「世界中で感染が拡大中のランサムウェアに悪用されている Microsoft 製品の脆弱性対策について」
[<http://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20170514-ransomware.html>](http://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20170514-ransomware.html)

このランサムウェアは、本年5月以降、急激に世界中で感染が拡大しています。

端末が感染すると、その端末だけでなく、同じネットワークに接続されている他の端末やサーバ上のファイルにも被害が拡大する可能性があります。

感染被害を防ぐため、以下の対策を確実に実施してください。

対策のポイント

- 身に覚えのないメールは開かない
- メールに添付されているリンクや添付ファイルを不用意に開かない
- OSやソフトウェアを常に最新の状態に保ち、脆弱性を解消する
- 大切なデータはUSBメモリ、外付けハードディスク等にバックアップしておく
- バックアップを取得する機器は、バックアップ時のみパソコンと接続する
- 金銭の要求には従わない
- ウィルス対策用ソフトを導入し、常に最新の状態を保つ

